

次世代の水産業・農業を担うプロフェッショナルの育成

課題解決

現状と課題

- ・産業構造の変化に即応した産業人材育成が急務
- ・海洋高校においては産業界と連携した課題解決型の教育プログラムを展開
- ・海洋高校の産業界と連携した取組の成果を、県内の他の専門高校に普及できていない

事業の目的

海洋高校におけるマスター・ハイスクール事業の成果を、近隣の専門高校（農業高校）に普及し、ICTの活用や六次産業化等、次世代を担う産業人材を育成する

事業概要

R3～5 海洋高校 マスター・ハイスクール事業

目的

- ①水産資源の生産・育成
- ②加工・商品開発
- ③販売促進・ブランド化



地域理解 × ICT活用 × 六次産業

- ①アカムツ種苗生産、①チョウザメ養殖、①アクアポニックス事業化、②魚醤ラーメンの開発
- ②新潟オリジナル鱒寿司の開発、③D2Cビジネス
- ③HACCP、③アンテナショップのOMO 等

カリキュラム

1年：海洋情報技術、地域探究
2・3年：総合実習、課題研究



発展・普及

CEOによる
コーディネーター

連携

企業、大学、研究所、自治体

連携

R6～7

TAN-KY(探究)プロジェクト

海洋高校(KaiYou)：拠点校 ～事業の深化・発展～

地域理解 × スマート水産業 × 六次産業

- ①アカムツ種苗生産、①サケ発眼卵放流、①チョウザメ養殖、①有用海藻類の水中ドローンによる調査、②商品開発、③アンテナショップのOMO 等

2校連携 ・有機肥料の製造 ・アクアポニックス(水産養殖)
・柿の葉寿司の開発

1年：海洋情報技術、地域探究 2・3年：課題研究等

高田農業高校(TAkadaNougyo)：普及対象校

～海洋高校のノウハウの普及・促進～

地域理解 × スマート農業 × 六次産業

- ①DXハイスクールによる農業のスマート化、①③GGAPを受けたコシヒカリ生産、②商品開発 等

2校連携 ・有機農業の実践 ・アクアポニックス(水耕栽培)
・柿の葉寿司の開発

1年：農業と情報 2・3年：課題研究等



次世代の水産業・農業を担うプロフェッショナルの育成

海洋高校（拠点校）

産業実務家教員（食品開発、観光誘客）

連携

高田農業高校（普及対象校）

マイスター・ハイスクール運営委員会

- ・事業概要及び事業目標の策定
- ・推進機関の取組に対する評価（監査）
- ・推進機関の取組に対する指導・助言 等

連絡調整

マイスター・ハイスクール推進委員会

- ・事業の成果の検証
- ・事業の改善 等

推進機関

マイスター・ハイスクールCEO

- ・事業進捗管理、学校内外情報共有
- ・外部講師による講演、実習の調整 等

連絡調整

連携機関

(株)能水商店、(株)能生町観光物産センター、糸魚川信用組合、上越漁業協同組合、能生内水面漁業協同組合、(有)SKフロンティア、(株)柏崎エコクリエイティブ、(同)シーベジタブル、上越市立水族博物館、近畿大学水産研究所、糸魚川市 等